

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:安全・安心・快適な都市公園の整備

都道府県名:清須市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)上位計画等と整合性が確保されている。	✓
上位計画として国の「社会資本重点整備計画」に基づき、また本市の「清須市第1次総合計画」等で位置づけている適切な維持管理、安全安心な都市づくりなどの目標を取り込んでいます。	
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて都市公園整備の目標が設定されている。	✓
「清須市第1次総合計画」において、「市民の憩いの場を確保するために、街区公園や河川周辺における緑地の整備に取り組むこと、また市民が気軽にスポーツや健康づくりに取り組めるよう、運動施設の適切な維持管理に努める」として目標を設定しており、適正な維持管理を行うため、本整備計画の目標を設定しています。	
II. 整備計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	✓
本計画の指標は「既存公園の魅力化・遊具等の改修更新 老朽化した遊具等が改修され住民が安心して利用できる公園数」としており、これらはいずれも本計画の目標である「公園施設の適切な改築・更新」、「公園施設の安全性の確保と利便性の向上」に寄与するものとなります。	
④定量的指標の明瞭性	
1)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	✓
数値を指標としており、分かりやすいものとなっています。	
⑤目標と事業内容の整合性	
1)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	✓
本計画は都市公園施設整備と長寿命化対策を主な事業内容としており、指標を具体化するための確な手段であることから指標等との整合は図れています。	
⑥事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	
1)事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	✓
施設整備及び長寿命化対策と併せて現況調査、安全対策措置を実施するなど、総合的な維持管理を実施することで必要な時期に必要な対策を行うことができます。	
2)十分な事業効果が確認されている。	✓
公園施設の健全化が長寿命化対策を行うことで図られ、安全で安心な都市公園となるなど、事業効果が確認されている。	
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境	
1)計画期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	✓
事業の進捗に合わせた予算配分を行い、事業の実施状況を把握し、適切な事業管理に努める。	
⑧地元の機運	
1)計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	✓
上位計画である「清須市第1次総合計画」の策定に当たり、パブリックコメントを行うなど、地域の意見を反映しています。	